

# 出雲の水



平成30年12月20日発行 発行者：出雲市上下水道局

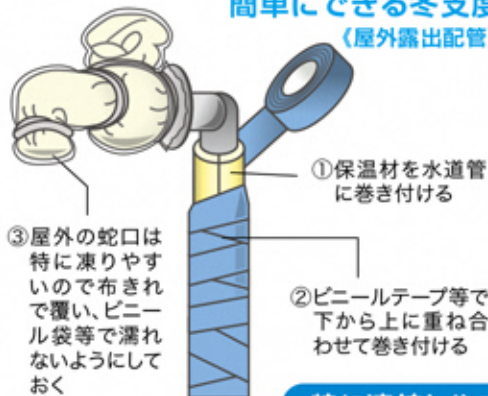


本格的な寒さが  
やってくる前に

## 水道管の冬支度

簡単にできる水道管の防寒対策！

簡単にできる冬支度  
〈屋外露出配管〉



水道管は、気温がマイナス4℃以下になると凍結し破損することがあります。

特に屋外の水道管は、早めの防寒対策をして寒波に備えましょう。

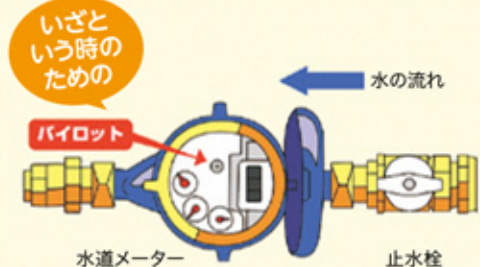


特に凍結しやすいのは？

- ・むき出しになっている水道管
- ・風当たりの強い屋外にある水道管
- ・北向きで日陰にある水道管
- ・給湯器まわりの水道管

宅内漏水の検査方法

簡単な漏水検査方法



家中の蛇口を閉め、パイロットが回っていないか確認します

普段からご家庭の  
水道メーターボックス(止水栓)の  
場所を確認しておきましょう!!

凍結してしまったら!

自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルをかぶせ、その上からゆっくりぬるま湯をかけてください。

⚠ 熱湯は破損の危険がありますので、絶対にかけないでください

熱湯は危険!



破損してしまったら!

メーターボックス内の止水栓を右に回して水を止め、最寄りの指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。

※アパート等の賃貸物件については、管理者様(不動産会社等)に対応を依頼してください。



※指定給水装置工事業者は、上下水道局のホームページをご覧ください。

出雲市上下水道局  
ホームページはこちら



# ✳ 出雲市水道事業ビジョンを策定しました。

今後の水道事業が安全、安心、安定であるために、新たな出雲市水道事業ビジョンを策定しました。今後は、この計画に基づいて水道事業の推進を図ります。

■計画期間：平成30年度(2018)から平成39年度(2027)の10年間

## 基本理念 安全で安心な水を安定供給し続ける水道

### 基本方針

#### 安全

安全でおいしい水を  
とどけます

#### 強靱

災害に強い施設をつくり、  
しなやかな水道を実現します

#### 持続

健全な供給基盤の確保と  
安定的な事業運営に努めます

### 具体的 取組 (抜粋)

- ◆安定的な水量の確保
- ◆水源の効率的運用と水の融通
- ◆水質管理の強化
- ◆施設の安全管理 など

- ◆計画的な耐震化
- ◆水道施設使用年数の適正化と長寿命化
- ◆管路の計画的な更新
- ◆災害対応力強化に向けた施設整備 など

- ◆施設規模の適正化
- ◆収入の確保
- ◆技術の継承
- ◆様々な情報メディアを使った情報発信 など

#### 施設の耐震化を進めます。



耐震継手型ダクタイル鋳鉄管の性能イメージ

出雲市水道事業ビジョンの全文は出雲市上下水道局のホームページに掲載しています。



#### 危機管理対策を強化します。



出雲市上下水道局給水車による被災地での応急給水活動

#### 住民との連携を促進し、情報発信に努めます。



小学生の浄水場見学のようす(大津町・来原浄水場)

## ✳ 向山配水池等再構築事業について

出雲市水道事業では、基幹的施設である配水池の老朽化・耐震化について早急な対策が必要となったことから、向山配水池等再構築事業を平成 27 年度から行っています。

本事業では、新向山第2配水池(右図①)を新たに建設するとともに、既存の向山配水池を取り壊して、同じ場所に新たな向山配水池(同③)を建設しています。

平成 29 年 5 月から新向山第2配水池を供用開始し、平成 31 年 1 月には向山配水池を供用開始する予定です。

近年、地震・水害などの災害が多発しています。安全で安心な水を安定供給し続けるために、今後も、災害に強い施設への取組を進めます。

### 全体の完成予想図

(出雲市大津町(一の谷公園付近))



- ①新向山第2配水池(ステンレス製)(有効容量3,300m<sup>3</sup>)
- ②新向山配水池(有効容量7,000m<sup>3</sup>)
- ③向山配水池(ステンレス製)(有効容量9,000m<sup>3</sup>)



取壊し前の向山配水池【コンクリート製・昭和48年建設】



完成間近の新たな向山配水池

## ✳ 出雲市水道料金等審議会から答申書が提出されました。

安全・安心な水道水の安定供給のため、平成 29 年 11 月に市長から出雲市水道料金等審議会(糸原直彦 会長)に対して、適正な水道料金の料金水準や料金体系及び改定時期等について、諮問を行いました。

審議会では、7回にわたり慎重な審議が行われ、平成 30 年 10 月 26 日、市長に対して答申書が提出されました。

いただいた答申内容を尊重し、検討することとしています。



答申の様子(左から長岡市長、糸原会長、山根由美副会長)

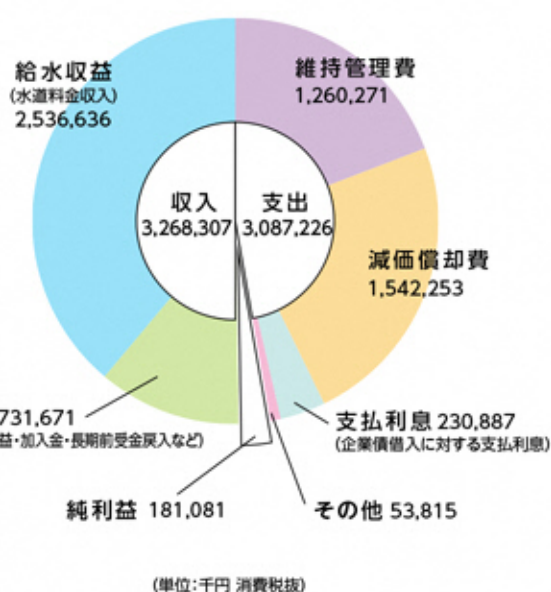
# ※平成29年度出雲市水道事業会計の 決算概要をお知らせします。

水道事業会計は、「収益的収支」と「資本的収支」の枠組みがあります。

「収益的収支」は水道水を供給するための経費と財源で、「資本的収支」は水道施設を整備・更新するための経費と財源です。

## ▶収益的収支（水道水を供給する経費と財源）

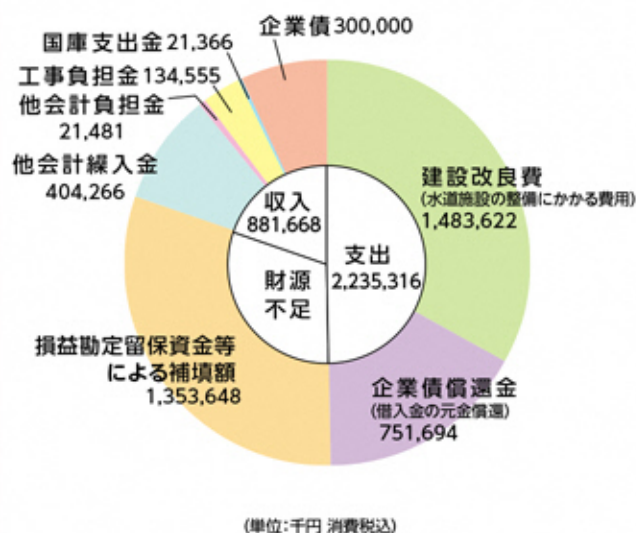
総収益は32億6,830万円、総費用は30億8,722万円となり、純利益は1億8,108万円となりました。



## ▶資本的収支（施設整備のための経費と財源）

水道管等の水道施設を整備・更新するための経費（建設改良費）は14億8,362万円、借入金（企業債）の償還金は7億5,169万円となりました。

財源不足となった13億5,364万円は、損益勘定留保資金等で補填しました。



企業債残高 14,863,731千円

## 給水状況

区分	平成29年度	平成28年度	比較
給水人口	144,283人	131,673人	12,610人増
有収水量	15,848,336m <sup>3</sup>	14,543,392m <sup>3</sup>	1,304,944m <sup>3</sup> 増

※有収水量…水道料金徴収の対象となった水量  
※簡易水道事業の統合により、給水人口・有収水量ともに増加しました。

出雲市 上下水道局 〒693-0068 出雲市姫原2丁目9-1 <http://www.izumo-water.jp/>

### お問合せ先

業務内容	担当部署	電話番号
水道使用の開始・中止、水道料金について	水道営業課	21-3511
断水・道路の漏水、給水装置工事について	水道施設課	21-3512
来原浄水場について	浄水管理室	21-0914
水道に関するお問い合わせは、右記の部署でもお受けしております。	平田上下水道事務所	63-5554
	河南上下水道事務所	43-1211

※上下水道局は、平成31年(2019)4月から下水道事業の公営企業化に伴い、組織の再編を行います。